

平成二十八年
高等学校入学者選抜学力検査問題

第一部

国語

注意

- 1 問題は、**一** から **四** まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 学校裁量問題は、**三** です。
- 3 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 4 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、問いで指示されている記号で答えなさい。
- 5 問いのうち、字数が指示されているものについては、句読点や符号も字数に含めて答えなさい。

一

次の問いに答えなさい。

問一 次のA～Dの——線部を漢字に直したとき、「善悪」と熟語の構成が同じになるものをつ選び、その漢字を書きなさい。

「善悪」

- A 約束の時間をげんしゅする。
- B かんだんの差が激しい地域である。
- C ケーキをきんとうに分ける。
- D 富士山のとうちように成功する。

問二 (1)、(2)の文から、誤って使われている漢字一字をそれぞれ書き抜き、同じ読みの正しい漢字を書きなさい。

(1) 全国大会で、優秀な成績をあげた吹奏楽部に対して賞状が与えられた。

(2) 想定外のことが起こった場合は、慌てずに事態の収集を図ることが大切である。

問三 ある中学校の生徒会役員が、学校祭のテーマについて全校生徒の前でプレゼンテーションをすることになりました。次は、全校生徒に提示するスライド(A)と、構成表(B)です。これらを読んで、(1)～(3)に答えなさい。

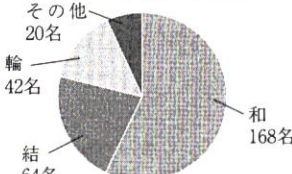
(A) 全校生徒に提示するスライド

1 学校祭のテーマ
今年の学校祭のテーマは

和

に決まりました

2 テーマ選定の根拠



※全校生徒294名のアンケート結果より

3 テーマへの思い

「和」という文字に込めた
思いは

です

4 学校祭の成功に向けて
学校祭で

和

を深めましょう

(B) 構成表

スライド 番 号	発表の概要	発表のポイント
	○始めの言葉 〔30秒〕	(聞き手を見ながら話す。)
1	○学校祭のテーマ ・今年度の学校祭のテーマを 発表 〔1分〕	・最初にテーマを提示する。 (大きな声で発表する。)
2	○テーマ選定の根拠 ・アンケート結果にもと づいた説明 〔3分〕	・「和」を選んだ生徒の人数とそ の人数が全校生徒数に占める 割合を中心に、テーマ選定の 根拠を分かりやすく説明する。 (聞き手がスライドに注目するよ うに、ゆっくり話す。)
3	○テーマへの思い ・「和」選定の補足説明 ・「和」の文字に込めた思 いの共有 〔3分〕	・他の文字を選んだ人の思いも 「和」には含まれていること を説明する。 ・学校祭を通して、各クラスが 一体となって頑張っている という思いを伝える。 (言葉に強弱をつけたり、間の取 り方に注意して話す。)
4	○学校祭の成功に向けて ・学校祭の成功への協力の 呼びかけ ・生徒全員でスライドの 言葉の復唱 〔1分30秒〕	・思い出に残る行事になるよ うに呼びかける。 (生徒全員で元気よく声を合せて 復唱するように、働きかける。)
	○終わりの言葉 ・各クラスの生徒が教室 に戻り、具体的に話し 合う内容を説明 〔1分〕	・各クラスにおいて、テーマに 沿った話し合いになるよう促 す。 (聞き手を見ながら話す。)

(1) (A)のスライドについて、生徒会役員同士で相互評価しました。工夫点を述べている文として最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

ア テーマを二度示すことで、少数意見を最優先したことを強調している。

イ テーマ選定の根拠を最初に示すことで、論理的な説明になるようにしている。

ウ アンケートの結果をグラフで示すことで、テーマ選定の根拠を分かりやすくしている。

エ 起承転結の構成を用いて結論を最後に示すことで、発表の趣旨を明確にしている。

(2) (A)のスライドの に入る表現を、(B)の構成表に示した内容から考えて、十五字程度で書きなさい。

(3) 次は、「スライド番号2」を発表するために作った原稿の一部です。(B)の構成表の「発表のポイント」をもとに、 に入る表現を考えて、書きなさい。

【スライド番号2】

次に、テーマ選定の根拠を説明します。アンケートの結果から、

が分かります。

したがって、今年度のテーマを「和」に決定しました。

二 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 ―線1「幸子は絶対に間違っではないことを聞かれたと思った」とありますが、

幸子がこのように思った理由として、最も適当なものを、ア、エから選びなさい。

ア 田坂にお婆ちゃんの目の高さを教えることにより、自分が刈り方を失敗した生垣を修復してくれるかもしれないと期待したから。

イ 田坂にお婆ちゃんの背丈のイメージを伝えたら、田坂は完成度の高い仕事をして市村に褒められるに違いないと確信したから。

ウ 田坂にお婆ちゃんの本当の背の高さを知らせることで、以前のような穏やかな表情の田坂に戻ってほしいと願ったから。

エ 田坂にとってお婆ちゃんの目の高さをすることは、職人として納得のいく仕事をするために大事なことだと感じたから。

問二 ―線2「仕上げの鋏を入れたばかりの生垣」とありますが、田坂が木鋏で剪定をする前と後の生垣の様子を、次のようにまとめるとき、①、②に当てはまる表現を、それぞれ文中から十字以内で書き抜きなさい。

木鋏で剪定をする前の生垣	仕上げの鋏を入れたばかりの生垣
生垣は無数の細い枝が①を見 せている。	切口が見えないように整えられ、枝先は 幸子の目の位置を基準として② が異なっている。

問三 ―線3「せわしくなく鳴き続ける鳥」とありますが、これは誰がどのようにしている様子を表していますか。「せわしくなく鳴き続ける鳥」がたとえている内容を明らかにして、三十字程度で書きなさい。

問四 ―線4「寂しさを感じている自分の心に気がついた」とありますが、このとき幸子を感じている、道具に対する特別な気持ちや、「やさしい表情」という語を使い、解答欄に示した表現に続けて、七十字程度で書きなさい。

三 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 〓 線1、2の読みを書きなさい。また、〓 線3の漢字を書きなさい。

問二 〓 線1「食われる立場のものは……を被っているのではない」とありますが、シカが、他者との関係の中でどのような利益を得ていると筆者は述べていますか、具体的に六十字程度で説明しなさい。

問三 〓 線2「強いとか弱いという概念」とありますが、この概念は、どのような関係で成立すると筆者は述べていますか。文中で述べられている弱肉強食という言葉で表現される関係との違いが分かるようにして、四十五字程度で書きなさい。

問四 〓 線3「人間の存続に危機をもたらす」とありますが、この危機をもたらすのは、人間がどのように思っているからだと筆者は述べていますか。「依存」という語を使い、解答欄に示した表現に続けて、六十五字程度で書きなさい。

四

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

鳥、鵜うにいへるは、いかに鵜殿、御身は果報なるものかな。水の上に身を浮かめて息いひながら、何の苦勞もなく、腹の下なる魚を安々と取りて食し給ふものかな。我等は終日飛アびあるアきても食にあふ事少なく、たまたま乾したる魚又は菓子などを見付けても、皆主有りて守りきびしければ、むねをひやして、さふなく取り得る事かたし。此故に食つねに不足して苦し。疲れて羽を息めんとして木に止まれば、又脚の勞あり。御身を学ウびて水に入りて魚をとらんとすれば、忽ちに水喰ふ。あな羨うらやましの鵜殿や。飽あき満みち給ふ食を少し此方へも施し給へかし。吝惜しはき御心かな、といふ。鵜答へていふ、烏殿烏殿、さな思ひ給ひそ。それより見給ふには、水に浮エかびて何の苦もなく食を得待はつと思ひ給ふべけれど、水の中にて足を働かす事少しも隙ひまなし。其の苦勞大方の事にあらず。其の上魚も生ある物なれば、中々心易く取り得る事かたし。

(西川如見「町人袋」による)

(注) 鵜——水鳥の一種。 御身——あなた。 果報なるもの——幸せ者。

菓子——木の実。 むねをひやして——ひやひやして。 さふなく——簡単に。

吝惜御心——けちな考え。 さな思ひ給ひそ——そのように思っているはいけない。

問一 〰〰線ア―エのうち、鵜の動作を表しているものを、一つ選びなさい。

問二 〰〰線「あな羨しの鵜殿や」とありますが、鳥がうらやましいと思っている鵜の様子が、具体的に書かれている一文の、最初の五字を書きなさい。

問三 この文章には続きがあり、最後は、「人の世の有様なぞらへて知るべし」と締めくくられています。この文章の内容から、人が教訓として受けとめるべきことはどのようなことだと言えますか、最も適当なものを、ア―エから選びなさい。

- ア 自分の苦勞を嘆くだけではなく、他人も陰で苦勞していることに気付くこと。
- イ 自分は一人で生きていると思わず、支えてくれている人たちに感謝すること。
- ウ 自分の考えだけで行動せず、他人からの忠告に耳を傾けることが大切なこと。
- エ 自分では何も行動せず、他人の助けをあてにしているだけはいけないこと。

学校裁量問題受検者用

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。